

「公共工事コスト削減対策に関する新行動指針」  
【施策名：(1)工事コストの低減 ⑧新たな契約制度】

## 新たな契約方式の導入

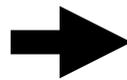
**概要**：民間の高度な技術力を幅広く求めて、設計及び施工に反映させ、品質確保及びコスト削減を図ることを目的とした「総合評価方式を併用した技術提案価格交渉方式(複数者交渉タイプ)」という新しい契約方式を採用した。

**効果** 民営化を機に発注ロットを拡大し工事の集約化が図られたため、経費を削減できた。  
また、スペックの自由度を高めたため、民間会社の技術力、ノウハウの反映ができた。

コスト削減額 技術交渉によるRCセグメント製作効率化  
＝約10,000百万円 減

### コスト削減前

- ・債務年度(最大4年)内の発注
- ・上記の発注規模に基づく工事内容



### コスト削減後

- ・債務年度(最大4年)の撤廃
- ・上記に伴う発注ロットの拡大

【品川線本線シールド工事】

